

31H 春木 美咲 31H 渡辺 結奈 32H 畑田 幹太 33H 前野 那由多
 35H 山下 咲輝 35H 坂本 結菜 36H 塚 凜太郎

■課題

能登の人口減少による公共交通機関の衰退

■解決策

全国の免許を持つ求職者を能登に招集し、ドライバー業界の人手不足の改善を図る。

■現状(課題の背景)

①能登の人口減少

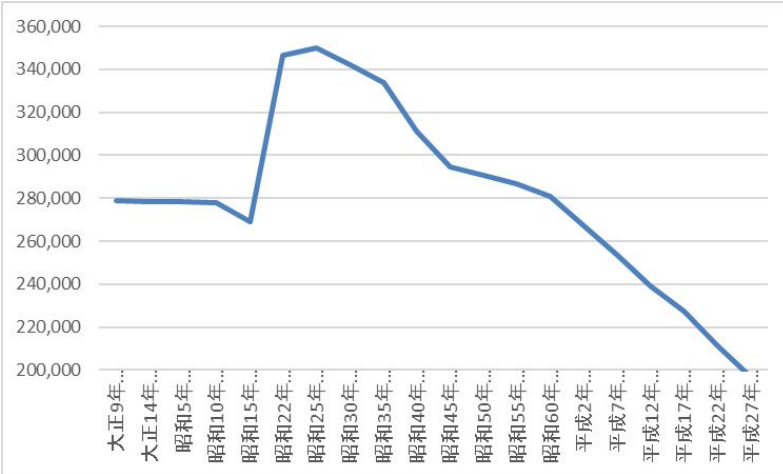


図1: 能登の人口の推移

資料:「各回国勢調査時の市区町村別人口」
 →能登の人口は年々減少している

②能登の公共交通機関の不便さ

- 同じバス停に一日でバスが止まる本数の平均
- ・城下まち金沢周遊バス右回りルート(金沢)……約39.0本
- ・のと鉄道転換バス能都内浦線(能登町)……約5.1本

③公共交通機関のドライバーの高齢化

バスの運転手平均年齢は上昇
 大型2種免許保有者数が減っている。

全ドライバーにおける60歳以上の割合

9%(1993年)
 ↓
 23%(2005年)



図2: 大型2種免許保有者数とバス運転手の平均年齢

日本の総人口(125552000人)のうち

求職者…690000人

若年無職者…870000人



全国の求職者を能登に呼び込み、公共交通機関のバスを運転してもらえば課題が解決できる！

※ 若年無業者…若くて、仕事をしていない人

■具体的内容

・対象者

全国の19～65歳の普通自動車免許を保持している**求職者**

・どう働いてもらうか

- 入社後、大型二種免許の取得費用を**半額負担**
- 仕事によるストレスを緩和するために**メンタルケア**を定期的に関催

・居住地

- 案: 中能登町
- 中能登は人口移入に対する人口流出の割合が能登で最も小さい→**人口が流出しづらい魅力**
- 空き家バンク制度(空き家を住まいとして安く利用できる)→**空き家改修の補助金**
- 一時保育、出産や子育て支援金→**充実した子育て支援**

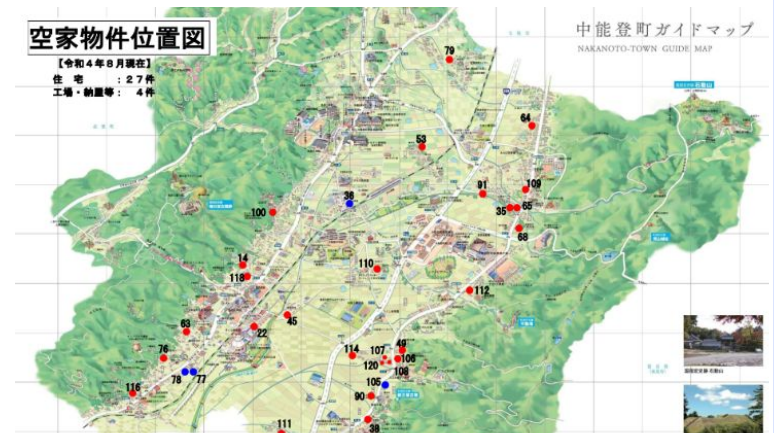


図3: 中能登町の空き家マップ

■効果

- ①空き家バンクの利用→**空き家の減少**
- ②バス運転者の増加→**バスの運行本数の増加**→**能登の交通網の改善**
- ③移入者に職を提供することで生活安定→**定住**、家庭を持つ→**長期的な人口増加**

■参考文献

- ・中能登町ホームページ 子育て支援 : <https://www.town.nakanoto.ishikawa.jp/soshiki/kosodatesien/4/1/4/7377.html>
 空き家バンク(図3) : <https://www.town.nakanoto.ishikawa.jp/soshiki/kikaku/1/sumai/sumai/akiya/656.html>
- ・バス運転手人材不足(図2) : <https://www.iza.ne.jp/article/20190723-E54XFH6PQZ5JNNW06TVL3KPA/>